

町会報

えひめ

2020

8

Vol.137

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0067 松山市大手町一丁目7番地3
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318

砥部町中央公民館リニューアル



子育て支援センター とべっこら



砥部町社会福祉協議会



砥部町中央公民館の耐震・大規模改修工事が完了し、1階には、妊娠から子育て世代まで切れ目のない支援がワンストップで行える「子育て世代包括支援センター」を新設するとともに、「砥部町社会福祉協議会」を移転併設し、子どもからお年寄りまで、誰もが身近に親しめる地域福祉の新たな拠点として、令和2年4月にリニューアルオープンしました。

Contents

四国地区町村議会議長会会長会	2
令和2年度第1回全員協議会	3
総合事務組合だより	4
新型コロナウイルス対策について	5~6
一筆／8月の行事／編集後記	7
お知らせ「ハロウィンジャンボ」	8

議長全国大会に

「四国8の字ネットワーク」と「四国の新幹線」を要望

四国地区町村議会議長会会長会

第183回四国地区町村議会議長会会長会が徳島県当番により8月28日に開催した。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、Web会議で開催され、四国4県の会長及び事務局長等が出席した。

会議はまず、徳島県に加藤会長及び四国地区会長の河野香川県会長があいさつを述べた後、規約の規定により加藤徳島県会長が議長席に着いて、「議事」に入った。

議 事

1 令和2年度四国四県町村長・議長大会について

本県柏原事務局長が資料に基づき説明し、協議の結果、原案のと

4 米軍機による低空飛行訓練の中

止を求める要望書について

2 第64回町村議会議長全国大会に提出する四国地区町村議会議長会の要望事項について
中村香川県事務局長から、資料に基づき説明があり、協議の結果、原案（別掲）のとおり決定した。

3 第61回四国地区町村議会議長会研修会について
河野香川県会長から令和2年度の研修会の中止について説明があり、協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止することに決定した。

5 次期四国地区会長の開催について
次回は、高知県で開催することに決定した。

その他
四国地区会長会及び四国地区議長会研修会の持ち方について
本県の森永会長から次期、四国地区の新体制の中で検討してほしい旨、問題提起をした。

「四国8の字ネットワーク」並びに「四国の新幹線の整備促進」等高速交通ネットワークの整備促進に関する要望

「四国8の字ネットワーク」は、本州四国連絡高速道路と一体となって、全国的高速交通ネットワークを形成し、物流をはじめとする様々な経済活動の生産性を高め、地域間の交流を促進するなど、四国地方の活性化を図っていくうえで重要かつ根幹となる社会資本である。

しかしながら、高速交通ネットワークの機能が十分形成されていない四国地方は、それぞれの地域が持つ豊かな自然や多様な資源を活かすことが困難であり、地域産業の発展や観光振興に大きな影響を及ぼしている。

これに加えて、近い将来発生すると予測される南海トラフ地震等の災害時において、迅速な人命救助や緊急支援物資の輸送のためには「命の道」となる「四国8の字ネットワーク」の早期整備は急務である。

今後、四国地方が地域の強みを生かし、地域連携によって自立し、災害に強い国土を形成し、住民の安全・安心な暮らしを確保するためにも、早期に「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクを解消し、暫定二車線区間の四車線化等による安全性や信頼性を高めることは四国にとって喫緊の課題である。

また、現在、四国を除く全国に新幹線のネットワークが形成されており、それぞれの地域の経済活性化はもとより交流の拡大や観光の振興に大きく貢献している。

しかしながら、四国における新幹線整備は基本計画に留まっており、他地域に比べ大きく遅れを取っている。

現在、国においては、新幹線などの高速交通ネットワークを整備し、地域の活性化につなげていく「地方創生回廊」の実現に取り組んでおり、このためには全国各エリアに新幹線が整備されることが不可欠である。

特に四国の新幹線は、今後の四国の将来を見据えた地域づくりに必要不可欠な交通インフラであり、西日本の広域交流圏形成、国土軸のリダンダンシー確保による災害耐力の向上、国土全体の一段の有効活用にも大きく寄与するものと考えらる。

よって、下記の事項について強く要望する。

記

- 1 地域の活性化や生活利便性の向上、都市と地域の連携強化、さらには、南海トラフ地震等の災害時の緊急輸送道路の確保や救急患者の輸送時間の短縮などに大きく寄与する「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの早期解消及び暫定二車線区間の早期四車線化等を図ること。
- 2 四国の新幹線の整備計画格上げに向けた法定調査に関して、令和3年度予算措置を講じるとともに、「地方創生回廊」の実現のため、新幹線建設予算を大幅増額すること。



第1回全員協議会を開催 優良議会に伊方町議会を推薦 県町村議会議長会

愛媛県町村議会議長会は、8月3日「NOSAIえひめ」で「令和2年度第1回全員協議会」を開催した。

会議には、県内8町議会議長（上島町議長欠席）が出席し、次のとおり進められた。

- 1 開会
- 2 あいさつ 森永会長
- 3 会議録署名人の指名
森永会長が議長となって次のとおり指名した。

日野久万高原町議長

渡邊鬼北町議長

4 報告

- (1) 行事関係について
 - (2) 「第一回議員研修会」及び「議長県外研修」の中止について
 - (3) 請願・意見書等に関する定例報告について
- 以上の3点について事務局から一括説明があり、一同了承した。

5 協議

- (1) 「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」について
事務局から、新型コロナウイルスの影響により、国においては多大な財政出動をしており、来年度に向けて地方税や地方交付税等が大幅に減少される恐れがあるとして、国に対して地方税財源の確保を求める意見書を各町議会で提出することについての説明があり、一同了承した。
- (2) 全国町村議会議長会町村議会表彰について
事務局から説明があり、協議の結果、本年度は伊方町議会を推薦することに決定した。
- (3) 四国地区町村議会議長会研修会について
- (4) 四国四県町村長・議長大会に

米軍機による低空飛行訓練の中止を求める要望書

日頃は、我が国の平和と国民の安全のために、御尽力いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、米軍機の国内における低空飛行訓練については、平成11年の日米合意に基づき、その安全性を最大限確保するとともに、我が国住民に与える影響を最小限にすることが求められている。

しかしながら本県では、令和元年10月以降、米軍機と見られる航空機の低空飛行訓練の目撃情報が寄せられ、地域住民は強い不安や懸念を抱いております。

こうした低空飛行は、爆音による被害のみならず、万一、墜落した場合には、県民を巻き込む大惨事につながりかねません。

また、本県には伊方原子力発電所が立地しており、本県及び本県議会は、安全対策上の観点から原発上空の飛行禁止について、これまでも繰り返し法制化を求めてきたところであります。

よって、国においては事態を正確に把握し、的確な情報提供を行うとともに、飛行訓練が関係自治体の意向を無視して実施されることのないよう、下記のとおり強く要望いたします。

記

- 1 県民が不安を抱くような飛行を速やかに中止するよう米軍に申し入れること。
- 2 米軍機による低空飛行訓練等については、訓練ルートや訓練実施時期について、速やかな事前情報提供を行うこと。
- 3 低空飛行の禁止や原子力発電所周辺・人口密集地域等の上空の飛行回避など日米合意事項の遵守について徹底すること。
- 4 航空機落下のリスク低減のため、原子力発電施設周路上空の飛行禁止について、法制化を図ること。

令和2年8月4日

愛媛県町村議会議長会

会長 森 永 和 夫

ついて

事務局から、それぞれの実施要領について説明があり、一同了承した。

(5) その他

① 米軍機による低空飛行訓練の中止を求める要望書について

協議の結果、原案（別掲）のとおり決定した。

なお、要望書の提出先については左記のとおり。

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣

6 閉会

- ③ 次回全員協議会について
事務局から説明があり、協議の結果、第2回全員協議会については正副会長に一任された。
- ② 地域医療構想の適切な進め方と自治体病院の機能強化に関する要望について
事務局から、さきの全員協議会で問題提起のあったこのことについて、全国会の要望事項に反映されているとした説明があり、一同了承した。

防衛大臣
内閣官房長官

総合事務組合だより

令和2年第2回愛媛県市町総合事務組合議会定例会が8月20日に開催され、令和元年度決算を認定した。
なお、決算の概要は、次のとおり。

【令和元年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出決算】

(歳入)		(単位：円)
款	項	金 額
1 負担金		5,554,893,233
	1 退職手当負担金	5,228,089,525
	2 消防負担金	291,987,508
	3 交通災害共済掛金	26,510,200
	4 自治会館負担金	8,050,000
	5 公務災害負担金	256,000
2 使用料		2,112,328
	1 会館使用料	2,112,328
3 消防基金等支出金		254,621,469
	1 消防基金支出金	254,621,469
	2 議員連合会支出金	0
4 財産収入		3,396,124
	1 財産運用収入	3,396,124
5 寄附金		300,000,000
	1 寄附金	300,000,000
6 繰入金		3,680,000,000
	1 基金繰入金	3,680,000,000
7 繰越金		566,680,450
	1 繰越金	566,680,450
8 諸収入		50,220,563
	1 預金利子	101,583
	2 団体支出金	43,192,375
	3 雑入	6,926,605
歳 入 合 計		10,411,924,167

(歳出)		(単位：円)
款	項	金 額
1 議会費		96,521
	1 議会費	96,521
2 総務費		93,493,804
	1 総務管理費	93,473,604
	2 監査委員費	12,200
	3 認定委員会費	8,000
	4 審査会費	0
3 事業費		4,959,155,921
	1 退職手当事業費	4,192,406,590
	2 消防事業費	529,597,377
	3 交通災害事業費	16,081,803
	4 自治会館事業費	220,683,268
	5 議員公務災害事業費	386,883
4 公債費		0
	1 公債費	0
5 諸支出金		5,011,844,000
	1 基金積立金	5,011,844,000
6 予備費		0
	1 予備費	0
歳 出 合 計		10,064,590,246

※繰越明許による翌年度繰越額(45,087,000円)を含む

【基金積立金会計】 (単位：円)

積 立 金 種 別	金 額
退職手当基金積立金	12,041,230,000
消防賞じゅつ金等基金積立金	176,794,000
交通災害見舞金基金積立金	210,363,000
会館財政調整基金積立金	136,408,000
議員公務災害補償基金積立金	4,820,000
新会館建設基金積立金	90,001,000
合 計	12,659,616,000

【翌年度繰越金内訳】 (単位：円)

積 立 金 種 別	金 額
退職手当繰越金	321,753,354
消防繰越金	3,091,227
交通災害繰越金	13,410,411
自治会館繰越金	8,992,882
公務災害繰越金	86,047
合 計	347,333,921

【令和元年度 各事業における支払の状況】

退職手当		(単位：円)	
種 別		人 数	金 額
特別職		8	48,310,600
一般職 (276名)	普通退職	71	361,160,135
	勸奨退職	16	321,168,911
	定年退職	176	3,392,829,497
	その他退職	13	61,680,748
合 計		284	4,185,149,891

消 防		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
団員災害補償費	10	316,169
恩給・遺族補償年金	3	5,232,300
従事者災害補償費	0	0
退職報償金	558	249,073,000
特別退職報償金	2	199,900
合 計	573	254,821,369

交通災害		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
災害見舞金	127	11,220,000

議員公務災害		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
災害報償費	0	0

伊方町新型コロナウイルス感染症関連支援策

伊方町では、新型コロナウイルス感染症が住民生活や地域経済に影響を与えていることから、さまざまな支援を行っています。
今回は、その一部を紹介します。



水道料金の基本料金減免

◆対象

用途区分「専用一般」（事業者含む）の水道料金の基本料金

◆減免額

1 契約につき1,430円

◆対象期間

令和2年7～10月検針分（4 か月間）

「電子図書館」の導入

人と人との接触や外出をすることなく図書の利用を可能にするため、電子書籍を扱う「電子図書館」を導入します。

◆内容

- ▶ 電子書籍 200万円（税別）
- ▶ L I V A 図書消毒機 89万円（税別）

情報機器フィルタリングソフトの導入

オンライン授業等の実現に向け、全小中学生に配布しているタブレット端末にフィルタリングソフトを導入し、家庭での児童生徒の健全で安全な利用を図ります。

がんばれ伊方商工業者応援金

◆給付額

前年2ヶ月の売上高－今年同2ヶ月の売上高
※上限額 個人事業主25万円 法人50万円

◆支給対象

連続した2ヶ月の売上が前年同期比で20%以上減少しており、国の持続化給付金の対象とならない事業者

◆対象期間

令和2年1月～12月

◆受付期間

令和2年5月25日～令和3年1月15日まで

新生児臨時定額給付金

特別定額給付金（10万円）の対象とならない令和2年4月28日以降出生の新生児に対し、臨時定額給付金を支給します。

◆給付額

新生児1人につき5万円

◆給付対象

令和2年4月28日以降に出生した新生児の保護者

◆対象期間

令和3年3月31日まで

◆受付期間

令和2年9月1日～令和3年4月30日まで

体験プログラム助成金

◆対象

伊方町内の体験プログラム利用者

◆補助額

利用料の1/2（上限1人あたり1,000円）

◆対象期間

令和2年8月～令和3年2月

旅行商品造成事業者補助金

◆対象

伊方町の観光資源等を旅程に含むツアーを造成・実施・販売する旅行事業者

◆補助額

ツアー実施費用の1/2（上限20万円）

◆要件

- 旅程に町内観光施設を2カ所組み込むこと
- 上記のうち1カ所は物販または飲食施設とすること
- 参加者を15人以上募ること など

◆対象期間

令和2年8月～令和3年2月

鬼北町における新型コロナウイルス対策について

鬼北町では、新型コロナウイルス感染拡大の影響が出ている事業者等を支援するため、さまざまな事業に取り組んでいます。その一部を紹介します。

鬼のまちの食めぐり♪スタンプラリー

鬼北町内の加盟店舗で、1,000円以上の買い物、または飲食につきもらえるスタンプを同一店舗以外で8個集めると、加盟店舗で利用できる3,000円分の共通商品券、または、5,000円分相当の商品が必ずもらえます。

さらに、町内にある「アエレルきほく」、「明星ヶ丘文化施設」にあるスペシャルスタンプを2個追加で集めると Wチャンス！抽選で1万円分の共通商品券がプレゼントされます。開催期間は令和2年11月30日まで。何度でもチャレンジできます。

詳細は、役場、商工会、加盟店舗に置いてある公式ガイドブックをご覧ください。



宿泊事業者応援補助金

町内の宿泊事業者が宿泊料金を割り引いた際の割引相当額を補助し、宿泊者の負担を減らします。

宿泊料金が最大5,000円も安くなります。

開催期間 令和3年3月31日まで

飲みニケーションで飲食店応援！プロジェクト

飲食を伴う町内のコミュニティ活動の支援と、飲食店の利用促進を図ります。

■補助対象

- ・新型コロナウイルスの影響で自粛、または延期した地域コミュニティ団体等が主催する会合
- ・地域コミュニティ団体等が新規に開催した6人以上の会合

■対象経費

- ・飲食店の店内で実施した会合の経費
- ・公民館、集会所等で実施した会合の飲食代に係る経費

■補助率 3分の1

- 限度額 自粛、延期した会合 5万円
新規の会合 3万円



鬼北町内の割引宿泊商品販売事業者

来で!!	農家民宿 山あじさい	☎0895-45-1786
準備中	農家民宿 作夢村(さむそん)	☎0895-48-0662
来で!!	民宿 ログ杉の家	☎0895-48-0860
来で!!	民宿 ON&OFF (オンアンドオフ)	☎0895-48-0459
来で!!	節安られあいの森	☎0895-44-2211
来で!!	成川休養センター	☎0895-45-2639

利用方法

各宿泊施設に宿泊商品をご確認の上、直接申し込みをして下さい。

【割引支援制度に関する問い合わせ先】 鬼北町企画振興課 ☎0895-45-1111



理屈無し対応

8月に入り、長い梅雨でうんざりから解放された途端、日本列島は連日の猛暑である。かつての摂氏30℃超えが、今や摂氏40℃前後が当たり前のような日々。この様子では、気温上昇の成り行きとして、10年後には摂氏50℃前後表示が当たり前の夏季が到来するような気がする…。

この8月、アメリカのカリフォルニア州では、高温等異常気象に起因した山火事が多発、デスバレーで摂氏54.4℃を記録。その外、高温情報も各国で表示。超豪雨の多発。超大型台風・ハリケーンの襲来。また北極圏の氷の溶ける面積・速度が段々早くなっているようだ。まさに世界が、異常気候にさらされている。

列島のこの夏は、猛暑とともに新型コロナウイルス禍が席巻。必須と承知しつつ猛暑の中でのマスク着用は、暑さの増幅となり極めて難儀である。お盆帰省や旅行への行動自粛・制約も加わり人々のストレスは、溜まる一方となった。

早朝から「蝉」が夏の代名詞らしく、一斉に忙しく騒がしく鳴いている。さすが気温が上昇する昼間にはピタリと止む、夕方まで巣ごもりらしい。次はヒグラシの出番であろうが、短命な蝉の夏季である。人もせめて秋まで完全な巣ごもりをしたい

ところだが…。

さて、30年前に「温暖化行進曲」(故植木等)が流行した。異常気候の諸悪原因は、地球の温暖化と云われた。異論を唱える学者もいるが、早くから大方の人々の意識にあったはず。世界の科学者をはじめ各国のリーダー達は、その「負」の部分の「行き着く先」に対する対応を疎かにしてきたとは思えないが、結果的には今日の地球温暖化から異常気象に現れているように思えてならない。地球環境保護については、条件や理屈など無い。現実を皆が直視、早急にしても積極的に対応策を展開しなければならぬまい。

今日、海に漂うプラスチックごみ問題が各国で取り沙汰されている。これも医療関係の製品以外、即刻製造中止を世界で一斉に断行するくらいでなければ結果は出まい。世の中、全て作り物は最終的に、土に帰る事こそが自然である。

兎にも角にも「害があり」と明白な事実の「対象物」は、先進、途上国関係なく、生産中止を直ちに徹底、実行することこそ理屈無く必要。

この度の新型コロナウイルスも素は、異常気象に関係するのでは？。次世代のため、今は、地球環境の浄化を進め、自然体系の大切さ、サイクルを今一度、見直させねばならない。何事も「万無理屈無し」の対応しか選択肢はない…。

「人間はその本質によつてではなく、本質と思われるものによつて評価される」
(ブルワー・リットン 英国の詩人)

8月の会と催し

- ▽3日 愛媛県市町議会議長会令和2年度第1回全員協議会
- ▽6日 令和2年度愛媛県消防協会定時理事会(第2回)
- ▽7日 愛媛県市町総合事務組合令和元年度会計監査
- ▽15日 愛媛県戦没者追悼式
- ▽20日 令和2年度愛媛県市町総合事務組合議会定例会
- ▽28日 第39回愛媛県特用林産教育振興協議会通常総会、愛媛県農業会議8月定例常設審議委員会、第183回四国地区町村議会議長会会長会(Web会議)
- ▽29日 令和2年度愛媛県総合防災訓練の参観

編集後記

今年の夏は、新型コロナウイルス感染症の流行により、様々なイベントやお祭りが中止となりました。主催者の立場からすれば、住民や参加者の安全・健康を考慮すると当然のことです。

しかし、学生最後の大会が開催されず、今まで目標として努力してきたことが達成できず悔し涙を流す姿を見ていると胸が痛くなります。

本来、新型コロナウイルス感染症の影響がなければ、この夏は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界中からの一流アスリー

トによる真剣勝負に感動し、涙なしでは観られない名場面も多く誕生していたはずで。

そのために、新型コロナウイルス終息へ向けて日本だけでなく世界の国々が団結し、一人ひとりが出来ることを着実に実施することで、来年には、東京オリンピック・パラリンピックや地域でのイベント・お祭りが開催出来るよう頑張りましょう!!
最後に、県内の自治体では、新型コロナウイルス感染症防止と地域経済の活性化などあらゆる対策を講じております。今回、当該対策の記事掲載にご協力いただきました自治体の担当者の皆様には、この紙面をお借りし御礼申し上げます。

ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ1千万円

(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



各1枚 300円
9月23日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/23(水)~10/20(火)

公益財団法人愛媛県市町振興協会



**ハロウィン
ジャンボ
5億円**

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

当せんの
チャンス
広がる

1 ハロウィン
ジャンボ **三ニ**
千万円

1等1,000万円

**2つのジャンボで
ラッキー
ハロウィン!**

インターネット
購入はこちら!



宝くじ公式サイト | Q
<https://www.takarakuji-official.jp/>

この宝くじの収益金は
市町村の明るいまちづくりや
環境対策、高齢化対策など
地域住民の福祉向上の
ために使われます。

9月23日(水) **同時
発売** 各1枚 300円
発売期間/9月23日(水)~10月20日(火)
抽せん日/10月27日(火)

(公財)愛媛県市町振興協会
2020年新市町村振興宝くじ